



通常例会
司会
点鐘 12:30
ロータリーソング「四つのテスト」斉唱

ホテル・ブエナビスタ
百瀬敏男会場監督委員
小林正樹会長

【今月の祝・表彰】
☆会員誕生：太田隆治君、越場達祐君、田村義夫君、高波雄一郎君
☆夫人誕生：古畑忠男君、池田紀夫君、佐々木清夫君
☆結婚祝：井上保君、古畑忠男君、望月一将君、田村義夫君

目指すよう姿勢を正していきたいと思います。もし私がいま定年退職していたとしたら、どうしていたのでしょうか。先輩の皆様は60歳の時、どんなことをお感じになられたのでしょうか？

来週20、21日は岡崎東ロータリークラブ50周年式典に19名の大軍勢で参加します。新年度早々に皆様お忙しいことと思いますが、よろしくお祈りします。

幹事報告 **靱山副幹事**

1. 4月のロータリーレートは1ドル133円です。
2. 明日はホテルブエナビスタにて、中信第一G現次期会長幹事会が開かれます。当クラブの主催です。出席義務者の皆様よろしくお祈り致します
3. 米山梅吉記念館より賛助会員の入会登録と100円募金運動のご案内が来ております。賛助会員は一人一口3,000円で年間会員登録されます。詳しくは事務局又は米山委員会担当者までお祈り致します。
4. 次週4月21日の当クラブの例会は、岡崎東ロータリークラブ50周年記念式典参加の移動例会です。参加者の皆様にはご案内していますが、全国旅行割引が対象者に適用されます。接種証明を未提出の方は至急事務局までメール添付にてお送り下さい。なお、宿泊当日もワクチン接種券又はコピー(写真可)と身分証明書、同意書を持参頂きますのでお忘れのないようにお祈り致します。
5. 例会変更については、引き続き感染予防の観点から現在どのクラブでもビジター受付は実施されていません。ご了承ください。



M 会長挨拶 **小林会長**

知り合いの方もおられると思いますが、私と同じ年で還暦を迎えた松本ロータリークラブの田中浩二さんが、会社の社長(かまくらや)を後進従業員に引き継いだうえて、バイクで33日間日本一周の旅に出かけました。ゴールデンウィークを含むので、宿泊する宿は32泊分おさえ、基本的に高速道路でなく下道を1日平均400km走行するそうです。長年の夢を実現させていくことは大変羨ましいと同時に、人生設計とか会社経営の継承計画とか、ただ漠然と考えているだけでなく決断、実行する姿勢を私も見習わなければいけないと感じています。たまたま今週には前職の同僚から、定年退職のお便りをいただいたばかりで、定年という意識の希薄さを感じたこともあり、メリハリをつけた生活、明確な目標や夢を



出席委員会報告

田村副委員長

本日 4月14日 欠席5名 出席率約 83.3%

ニコニコBOX報告

館島副委員長

- ・雑誌評論させていただきます。永田君
- ・先の県議選におきましては大変お世話になりました。尚一層ロータリーのために汗を流します。引き続きよろしく願います。小林あや君
- ・コロナ禍、3月末に4年ぶりに家族で遠出して無事に帰還しました。それと3月のマージャンで四暗刻積もりましたご祝儀として。越場君
- ・小林あやさんご当選おめでとうございます。館島君
- ・地区協議会の報告をします。百瀬敏男君
- ・あやさんおめでとう。北村君
- ・ホテルの里ご奉仕ありがとうございました。田村君
〔会員誕生〕高波君、越場君、田村君
〔夫人誕生〕佐々木君、古畑君
〔結婚記念〕井上君、古畑君、望月君、田村君
〔無バッジ〕浅川君
〔写真掲載〕飯島君、小林正樹君、吉池君、手島君、杉山君、佐々木君、土屋君

☆☆☆ 本日のプログラム ☆☆☆

司会

望月プログラム委員



【雑誌評論】永田利行委員

4月は、環境月間ということで、まずは横組み5ページのR I 指定記事から、ロータリー青少年ネットワークを紹介します。R I 会長ジェニファー・ジョーンズによる、最悪な状況の中から最善のことを引き出すにはどうすればよいのでしょうか?と題して、コロナ禍が私たちの世界を、そして私たちの生活を一変させたことを忘れる人はいないでしょう。私たち一人一人がこの不確実な時代を乗り越えなければならず、その影響を逃れられる人は誰一人としていませんでした。その結果、私は、これまでとは異なるグローバルリーダーシップ、つまり、勇気と共感力を備えていると同時に、感性豊かなリーダーたちのための場所をつくり出したと感じています。2020年初め、今は良き友人となったアニエラ・カラセドさんとオンラインで出会いました。彼女はそのようなリーダーの一人であり、今月のこのコラムを彼女に引き継ぐことを嬉しく思います。

次に、7ページ、ロータリーとは・・・ロータリーの誕生とその成長の中で、ロータリーとは集會を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものとあります。以下はお目通し下さい。8ページからは、『ROTARY』編集長のウェン・ホァンの戦時下の日常と題

したウクライナリポートが8ページにわたって載っています。戦時下のロータリーの活動が詳細に記されていますのでぜひとも一読下さい。

続く16ページからは、ロータリー財団の支援状況が載っています。ウクライナ救援基金、パキスタン洪水救援基金、トルコ・シリア災害救援基金の創設と救援補助金のための資金を募る取り組みを開始しています。2022年3月に始まった災害救援基金の例が各地のクラブから報告されています。

次はローターアクトの記事、何が変わったのか、一番大きな変更は、R I の加盟クラブに含まれることになったということ。20ページ上段には、第2600地区現上沢広光ガバナーのタイ・チェンマイでの里親活動の記事が載っています。奥さんと5年前から参加しているそうで男の子と女の子の2人の小学生の里親となっているそうです。24から25ページは、米山留学生になったことが人生の大きな転換点となったという、韓国の関スラさんのお話。26~27ページは、食べ物の名前にまつわるチョット愉快な記事。読んでみて、へーそうだったんだと思わせるところがあります。ぜひ読んでみて下さい。

【地区研修・協議会報告】オンライン ZOOM 会議 永田会長エレクト

3月25日~26日、会長エレクト研修セミナー(PETS)に参加してきました。最初、PETS って何なんだと思っていましたが、Presidents Elect Training Seminar の頭文字をとったものだ我知道了。PETS の目的は、次期クラブ会長が次年度の会長となるための準備を整える。地区ガバナーエレクト及び時期ガバナー補佐に、次期クラブ会長の意欲を高め、協力関係を築く機会を提供するとあります。そして6つのセッションに参加しました。その他、クラブ会長の任務。クラブ運営のポイント、クラブ・リーダーシップ・プラン、折井年度の活動目標について学びました。

ロータリーのビジョン声明「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」そして、2023-2024 年度 R I テーマ、**Create Hope in World** 世界に希望を生みだそう のもとに、これまでのアイデアや取り組みを継続し前進させることの重要性を強調し、主な取り組みとして、**・END POLIO** ポリオのない世界を、ポリオの根絶は依然としてロータリーの最優先事項であり、ポリオのない世界という夢を追い続け多くのことを成し遂げてきたことを誇りとしよう。**・行動計画(THE ACTION PLAN)** 盛り込まれるべき要素として、四つの戦略的優先事項を示しました。次に、ローターアクトの地位向上、女兒のエンパワーメント、そして、DE I (多様性・公平さ・インクルージョン)を

全面的にサポートする。DEI の最も重要な側面は、ロータリーをどこからであれ最高の人材、最高のアイデア、最高のパートナーシップを受け入れオープンでインクルーシブな組織にする。

第 2600 地区標語は、Let's send out the joy of Rotary in action, hand in hand 手をつなぎ行動するロータリーの喜びを発信しよう！ 折井ガバナーエレクトらしい標語だと思います。

2023-2024 年度国際ロータリー第 2600 地区の方針は、5 年前に策定された本年度に最終年を迎える現行のロータリー行動計画をポリオ根絶活動を通じて地区全体として明確に実現すること、とします。現行の行動計画は、①より大きなインパクトをもたらす、②参加者の基盤を広げる、③参加者の積極的なかわりを促す、④適応力を高めることとしています。

第 2600 地区の重点目標は、あと一歩まで来たポリオ根絶のために私たちは行動する。

「古着でワクチン」END POLIO キャンペーンに参加しましょう！そのねらいは、①ロータリーの公共イメージ向上、②広がりある参加者の基盤と積極的な参加、③ポリオ根絶と会員増強に向けてのより大きなインパクト、④時代精神にのった他団体との協調・連帯により適応力を高める。

その他、活動目標として、地区委員会への参加促進、クラブの枠を越えた地縁的連帯、マイロータリーの登録 60%以上、ローターアクトクラブの地位確立の支援、DEI の理解促進と会員増強(女性や若年会員の入会強化)などが扱われました。

各地の会長エレクトの方々とのディスカッションは、かなりのインパクトがあり、楽しく過ごすことが出来たと思います。しかしながら、直近の課題は、ロータリーの強化と会員増強にあると思います。地区研修・協議会次期会長・幹事部会でも同じような内容が扱われましたので、私からの報告といたします。



初山次期幹事 全体で約 3 時間話を聞き大変参考になりました。これから来年度に向けてさらに勉強していきたいと思います。



百瀬敏男次期職業奉仕委員長 報告する内容が 3 つあります。①委員会の目的・友愛と寛容の精神で、様々な職種の人達と交流する。・ロータリーを自己研鑽の修業の場として、自

分の人間力を高める。・自分の職業を通じて、人のため、地域のため、世の中のために貢献する。
②事業計画・3 年間の地区職業奉仕テーマの「ロータリーから信州を元気にしよう」を形にするため、会社や地域で「心と体の健康」を推進する。
③事業日程・2023 年 11 月 26 日 職業奉仕セミナーを実施する。以上です。



高波次期社会年奉仕委員長
地区の社会奉仕委員会としては各クラブの社会奉仕事業の見える化、折井ガバナー年度の重点事業であるポリオ根絶活動への参画を予定しています。また各クラブへは「従来通り、各クラブの事情や得意分野を生かして積極的に」進めていただくよう、要請がありました。



眞峯次期 R 財団委員長
財団には、我々のクラブが毎年頂いている R 財団地区補助金など 4 つの小委員会があり成り立っています。研修では寄付していただいたものをこのように使うにはしっかり管理していくということを学びました。



福田米山記念奨学委員長
米山奨学生の基本理念として、日本文化を学び、ロータリーから奉仕の喜びを知り、コミュニケーションの方法を学び世界の懸け橋になって頂くということを確認させて頂きました。

デジタル化推進部会 小林会員 デジタルのオンライン例会についてはコロナ禍で使いましたが実際には対面で集うのがロータリーの本質ではないかと感じています。しかし情報の記録や保存にはデジタル化はとても大切なものなので来年はその観点で考えていきたいと思っています。

公共イメージ向上部会百瀬正容地区委員 (副幹事代読) 会議に出席し、折井年度はポリオ根絶活動を TV や新聞など様々なメディアを通じて発信し、公共イメージ向上を図る。その為、松本ロータリークラブでの古着 de ワクチン活動を各グループ単位、できれば全県で実施する。我々松本東 RC (中信第一グループ) は大いに賛成すると共に、お互いに盛り上げようと発信させて頂きました。

【点鐘 13 : 30】 小林会長